

[復興支援道路（相馬福島道路）]

東北中央自動車道 そうまにし 相馬西道路
しおてやま 「塩手山トンネル（仮称）貫通式」のお知らせ
～相馬西道路 最後のトンネル貫通～

東北中央自動車道「相馬福島道路」の一部を形成する相馬西道路は、平成31年度の開通に向けて工事を進めています。

この度、相馬西道路の「塩手山トンネル（仮称）」（延長1,801m）が貫通を迎えたことから、下記により貫通式を執り行いますのでお知らせいたします。

- 日時：平成30年2月15日（木） 10：30から
受付は10：00からです
- 場所：ふくしま そうま いまだ ごんげんした 福島県相馬市今田字権現下地内（塩手山トンネル坑内）【別紙1参照】
- 主催：清水建設株式会社 東北支店
- 内容：貫通除幕、貫通点清めの儀、陣螺の吹奏ほか【別紙2参照】
- 塩手山トンネル（仮称）の概要【別紙3参照】
延長：1,801m
幅員：12.0m (1.75+3.5+1.5+3.5+1.75)
車線数：2車線
掘削工法：NATM（発破掘削）
- その他：当日、取材を希望の方は別紙4の事項に、ご留意いただきますようお願いいたします。

発表記者会等：いわき記者会、いわき記者クラブ、いわき市ふるさと発信課、
南相馬市役所記者クラブ

問い合わせ先

【式典や施工内容に関すること】	【事業に関すること】
清水建設株式会社 東北支店 現場事務所 0244-32-1015 監理技術者 <small>とみざわ まさる</small> 富澤 大	国土交通省 東北地方整備局 磐城国道事務所 0246-23-2211(代表) 副所長 <small>いしい しげよし</small> 石井 重好 (内線204) 工務課長 <small>はしもと ゆきお</small> 橋本 幸雄 (内線411)

E13 東北中央自動車道 相馬西道路 塩手山トンネル貫通式 式典会場案内図

平成30年2月15日(木)
10時30分から



貫通式はトンネル坑内で行います。



会場案内

国道115号 **山上郵便局向かいの工事用道路(舗装)入口**からお入りください。
 工事用道路を進入し **塩手山トンネル終点坑口**からトンネル内を約**1500m**ほどお進みください。
 式典会場付近に駐車場を用意しております。係員の誘導に従って駐車をお願いします。
 ※トンネル内は未舗装ですので、お車は**ゆっくり**お進みください。

塩手山トンネル(仮称) 貫通式

日時：平成30年2月15日(木)
10:30～

会場：福島県相馬市今田字権現下地内
塩手山トンネル坑内

主催：清水建設株式会社 東北支店

次 第

- 一、開式
- 一、貫通除幕・楠玉開披
- 一、貫通点清めの儀
- 一、発注者挨拶
- 一、来賓祝辞
- 一、「陣螺」の吹奏
- 一、鏡開き
- 一、乾杯
- 一、施工者謝辞
- 一、閉式

工事概要

本工事は、相馬福島道路(相馬西道路)の相馬市今田字権現下～山上字横川地内においてトンネルをつくる工事です。

工事名: 国道115号塩手山トンネル工事

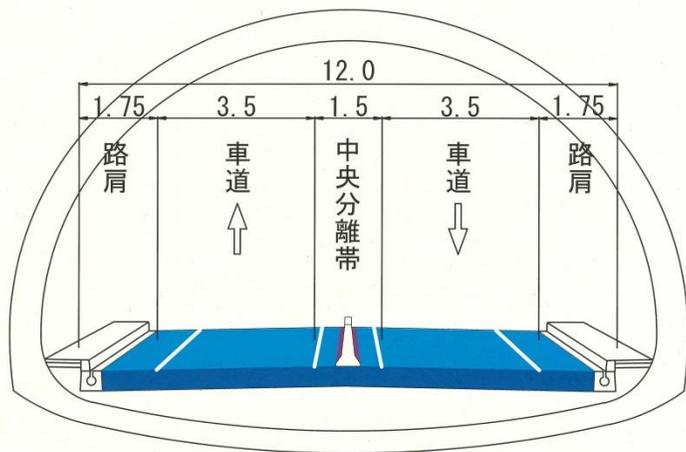
施工者: 清水建設株式会社 東北支店

工事場所: 福島県相馬市今田字権現下～山上字横川地内

工事期間: 平成26年10月7日～平成30年3月30日

工事内容: 塩手山トンネル(仮称) 延長 L=1,801m
NATM(発破掘削)

トンネル標準断面図



これまでの工事の様子



装薬



発破後ズリ搬出



支保工建込み



防水シート貼付



インバートコンクリート打設



親子現場見学会

～取材にあたっての留意事項について～

1. 受付及び身分の表示

- (1) 貫通式における報道関係者の受付は、当日（2月15日）10時00分から貫通式会場にて行います。
- (2) 記者及びカメラマンの方々は、必ず貴社の「腕章」の着用をお願いします。
- (3) 受付時には、名刺を頂戴いたします。

2. 貫通式

- (1) 貫通式会場までは、別紙1「式典会場案内図」のとおりとなります。なお、会場はトンネル坑内となります。
- (2) 貫通式会場での式典に関する取材は、式典の進行を妨げないようご協力願います。
また、控室等における出席者への取材はご遠慮いただきますようお願いいたします。

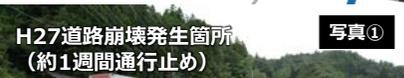
3. その他の事項

- (1) 式典の出席者に対するインタビュー及び写真撮影は、式典の円滑な進行を妨げないようご協力願います。
- (2) 式典の進行は、多少の時間変更が生じることもありますので、あらかじめご了承ください。
- (3) 会場ではヘルメットの着用をお願いします。なお、ヘルメットが用意できない方はヘルメットをお貸しします。

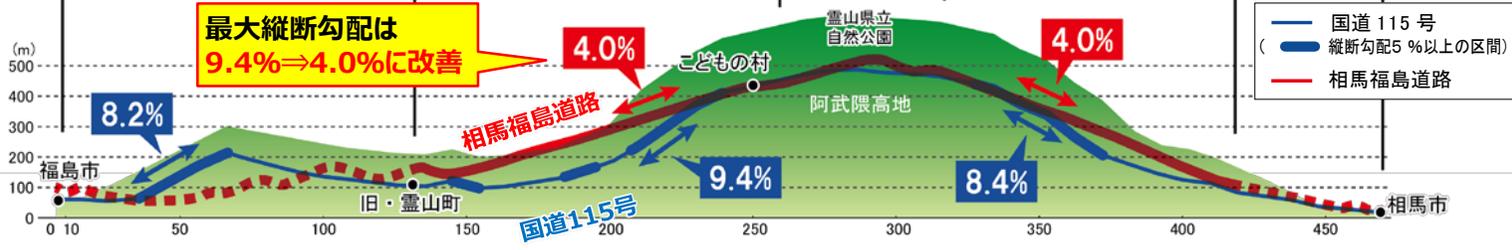
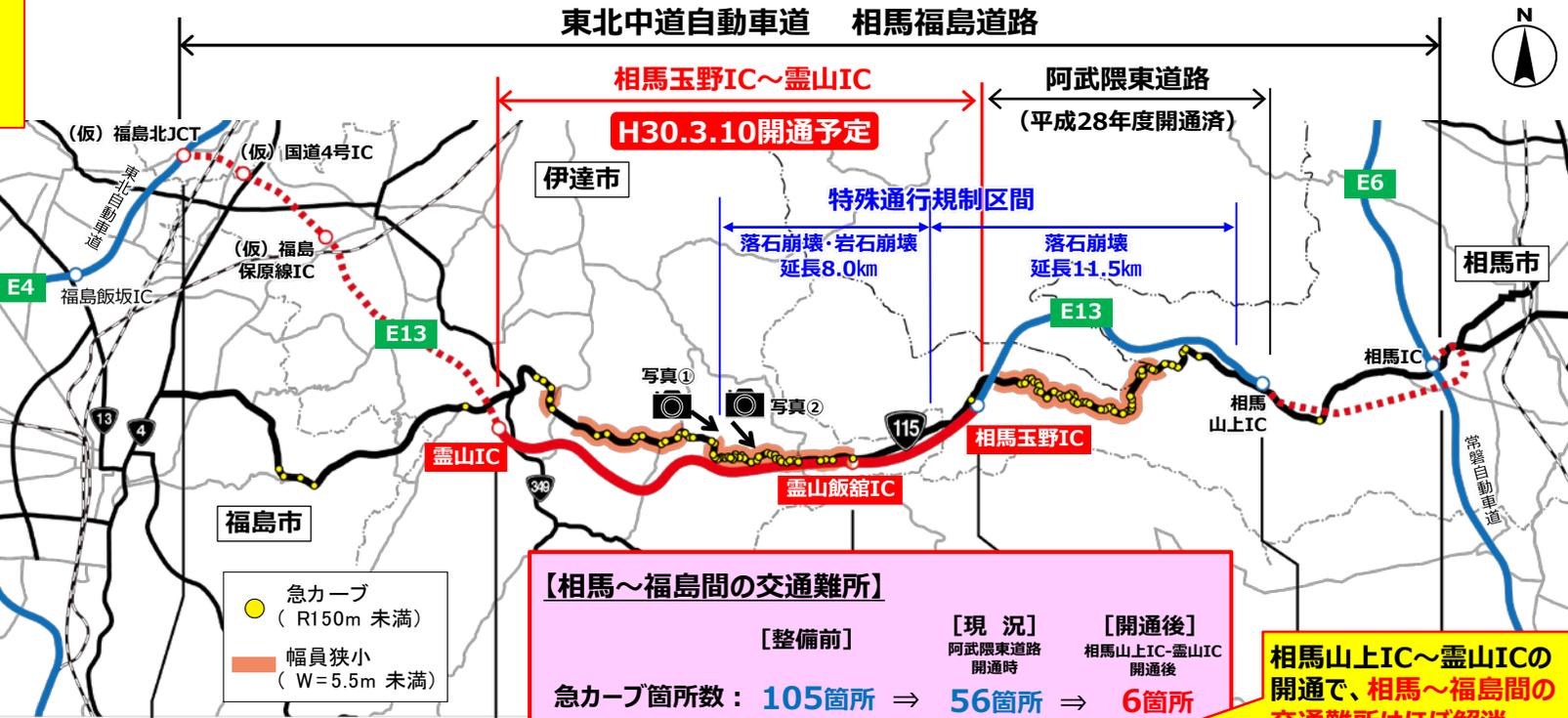
効果1：相馬～福島間の安全、安心な通行を確保

- ◆相馬～福島間を結ぶ国道115号は、急カーブや急勾配区間が連続し、災害等で通行止めが頻発
- ◆相馬玉野IC～霊山ICの開通により、急カーブや急勾配、事前通行規制区間等の交通難所はほぼ回避できるようになり、相馬～福島間の安全、安心な通行を確保

国道115号では災害による通行止めが頻発
(過去10年で14回の全面通行止めが発生)

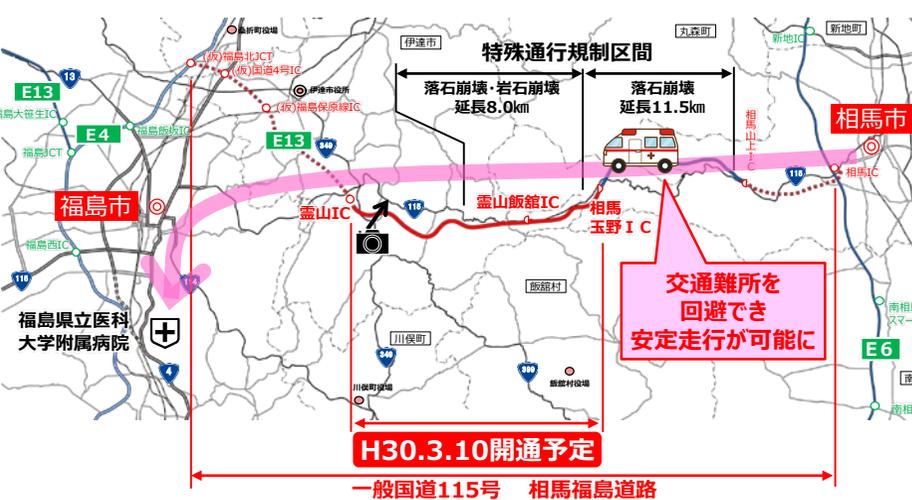


線形不良箇所は災害により被災しやすく、いつでも安心して通れる状況にない

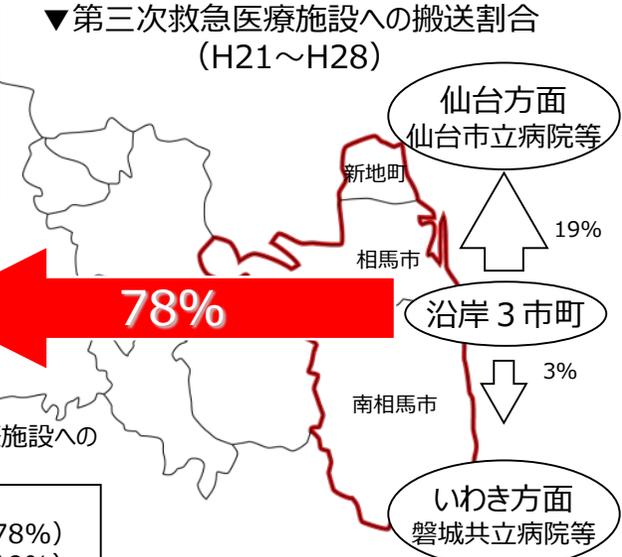


効果2：救急搬送の速達性・安定性を確保

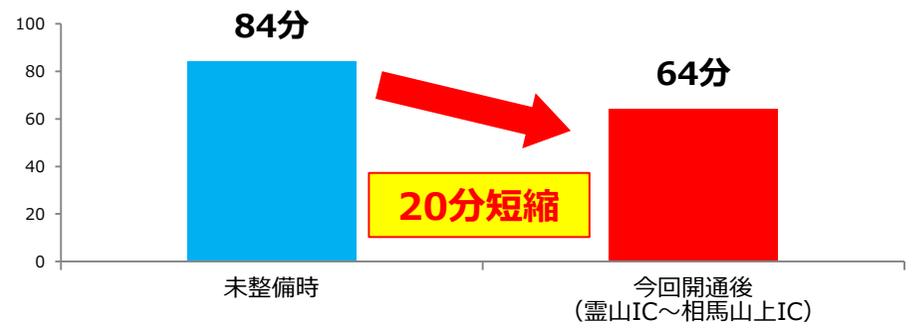
- ◆相馬市等の沿岸部は、第三次救急医療施設がないため、福島市にある福島県立医大病院へ約8割が搬送
- ◆国道115号は線形不良箇所が多く、消防署からは搬送時の患者への負担が大きい等の課題を指摘
- ◆相馬玉野IC～霊山ICの開通により、相馬市役所～福島県立医大病院間の所要時間は未整備時より20分短縮されるとともに、安定走行が可能となり、搬送時の患者への負担が軽減



【相馬消防署の声】
 国道115号は急カーブや急勾配等の区間が多くあり、緊急車両も安定した走行が出来ず患者に負担を掛けている。



▼相馬市⇄福島県立医大病院間 (国道115号・相馬福島道路経由) の所要時間



※所要時間は相馬市役所～福島県立医大病院間で算出
 相馬福島道路の区間は70km/hで算出

出典：H27年全国道路・街路交通情勢調査



【霊山IC～霊山飯館IC並行区間】



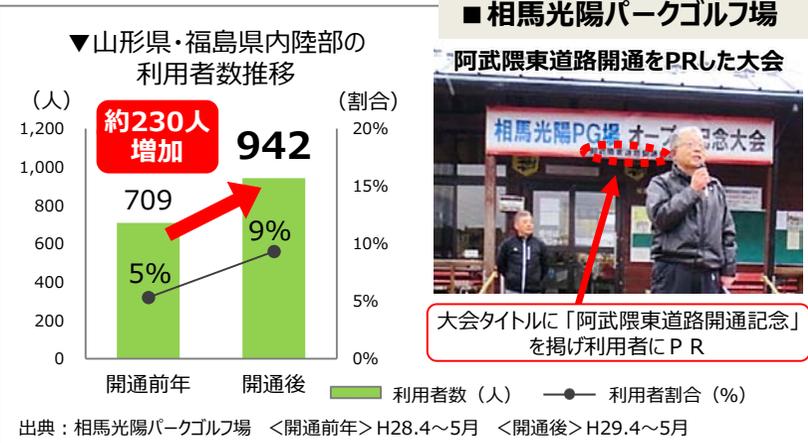
【相馬玉野IC～相馬山上IC間】

出典：相馬地方広域消防本部ヒアリング

効果3：広域的な観光周遊を支援

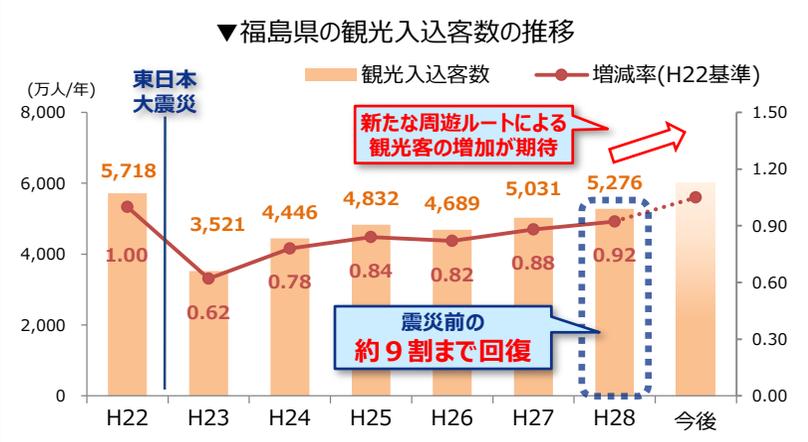
- ◆阿武隈東道路開通後、相馬市内の観光施設では山形県・福島県内陸部からの来訪者が増加
- ◆相馬福島道路が全線開通すれば、相馬～福島間の所要時間は約40分短縮されるとともに、相馬市を經由する広域的な観光周遊が可能となり、震災で落ち込んだ福島県の観光入込客の回復に期待

▼相馬福島道路開通に伴う広域的な観光周遊ルートの形成イメージ



【相馬光陽パークゴルフ場管理・運営者の声】

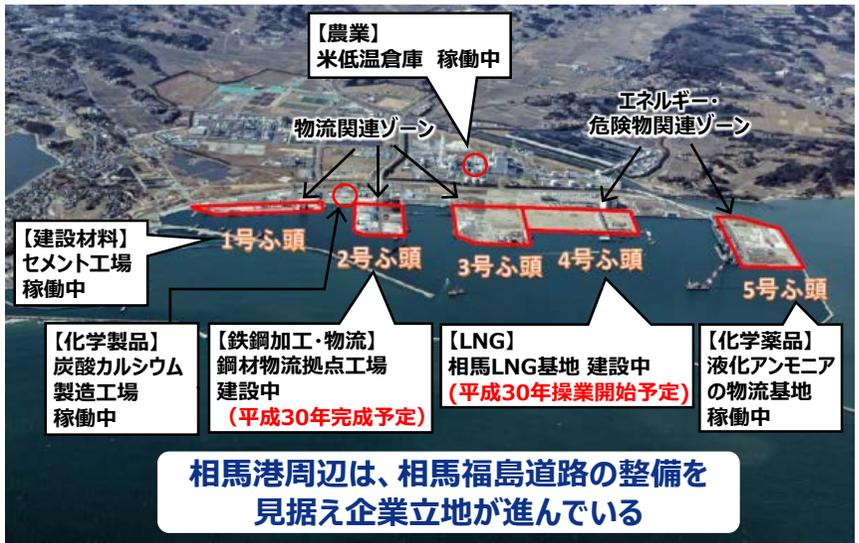
- 山形県や中通り・会津方面の参加者から「到着時間が早まった」「走行性が良くなった」との声があがっています。
- 相馬福島道路の更なる延伸により、内陸方面からのお客様が施設を利用しやすくなることを期待しています。



出典 (観光入込客数) 福島県観光客入込状況調査(H28)、宮城県観光統計概要(H28)
 (所要時間) H27年全国道路・街路交通情勢調査、相馬福島道路の区間は80km/hで算出

効果4：物流効率化で企業活動を支援

- ◆相馬港周辺は、相馬福島道路の整備を見据え企業立地が促進
- ◆国道115号の連続した線形不良区間を走行する際は、常に荷崩れや横転等の危険性が高く、ドライバーの精神的な負担が増大
- ◆相馬福島道路は、中通り地方と浜通り地方との物流を支える大動脈として機能し、走行性の向上や時間短縮による物流効率化により企業活動を支援



出典：福島県相馬港湾建設事務所



【化学薬品製造会社の声】



- 炭酸カルシウムは急カーブ・急勾配が続くと重さが偏り横転する危険性があります。
- 現在、輸送ルートは主に国道115号を利用しており、急カーブ箇所も多いため常に細心の注意を払って輸送しております。
- 相馬福島道路が開通すれば、輸送時に横転する危険がなくなる他、輸送頻度・出荷量の増加に繋がることも期待できます。

【農産物取扱流通会社の声】



- 沖縄県への米の出荷量は、年間約4,000tあり、沖縄県向けの米の約8割は会津・中通り地方から国道115号や相馬福島道路を通過して、相馬港まで輸送されます。
- 相馬福島道路が全線開通すると、会津地方、中通り地方から相馬港への輸送負担が軽減されます。
- 道路整備による時間短縮、走行経費削減にも大いに期待しています。

【相馬港進出の鋼材販売会社の声】



- 山形や秋田の日本海側への需要拡大が見込まれ、東北各地へ高速道路を利用したアクセスが優れることから相馬港に進出しました。
- 相馬福島道路が全線開通すれば、物流面での効率化が格段に向上します。